

アミノアルコール不斉触媒

新規アミノアルコールを不斉有機分子触媒とした光学活性化合物の製造方法

概要

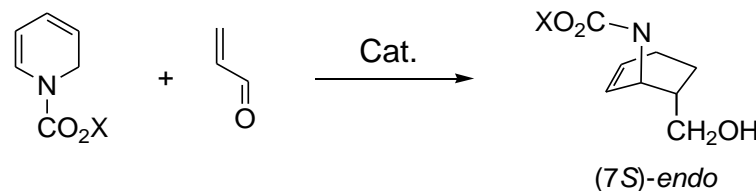
光学活性イソキヌクリジン誘導体の化学収率は低く、後の工程で再結晶化することにより光学純度は向上するが、化学収率は更に低下する。また、ポリマーの生成も伴うことから、生成物の分離精製も容易ではない。本発明は、低コストで製造可能な新規アミノアルコール類を不斉有機分子触媒として用いた光学活性化合物の製造方法を提供する。

効果・応用例

本発明の新規アミノアルコール誘導体は、製造がきわめて容易であり、緩和な反応条件で、従来の有機金属触媒や不斉有機分子触媒などと比べて遜色のない化学収率・光学収率が得られる(右図参照)。

<応用例>

抗ウイルス剤タミフルや抗がん剤カサランチンなどの光学活性鍵合成中間体イソキヌクリジン誘導体および光学活性ペリジン誘導体の合成



Cat. = アミノアルコール不斉有機触媒 (C-1~C-8)

光学活性イソキヌクリジン誘導体の化学収率及び光学収率

	catalyst	yield (%)	endo:exo	endo ee(%)
1	C-1	63	endo only	96
2	C-2	80	endo only	96
3	C-3	75	endo only	96
4	C-4	70	endo only	91
5	C-5	80	98:2	56
6	C-6	76	69:1	85
7	C-7	51	80:20	90
8	C-8	83	94:6	92

連絡先

株式会社 東北テクノアーチ

TEL 022-222-3049 FAX 022-222-3419

お問い合わせは、[こちら](#) からお願い致します。

特許データシート

特許番号: 特許第5622019号

発明者: 権 塚 相 ら